

2022年9月期

中間報告書

2021年10月1日 → 2022年3月31日

証券コード：3636



代表取締役社長 **藪田 健二**

株主のみなさまへ

株主のみなさまには平素格別のお引き立てとご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。2021年12月に代表取締役社長に就任いたしました藪田でございます。2022年4月、当社は東京証券取引所の市場区分見直しに伴いプライム市場に移行いたしました。同市場は、グローバルな投資家との建設的な対話を中心に据えた企業向けの市場と位置付けられており、一層高いレベルのガバナンス、コンプライアンス、情報開示等が求められます。株主のみなさまの高いご期待に沿えますよう努めてまいります。

2021年9月期にスタートした中期経営計画(中計2023)は、この第2四半期でちょうど折り返しとなりました。おかげ様をもちまして、前期に続き順調に進捗しており、第2四半期累計期間の業績は、売上高・営業利益・経常利益とも上期として過去最高水準を達成しました。これらをふまえ、通期業績予想を上方修正するとともに、期末配当を期初予想から引上げ、1株当たり65円としております。

一方、人財の不足や事業変革の加速など、中計2023の後半で取り組むべき課題に対して、成長投資を強化してまいります。

わが国をはじめ世界はさらに複雑かつ多くの社会課題に直面しています。2020年にあらためて標ぼうした「社会課題解決企業」として、当社グループに対する期待と役割は、ますます大きくなっているものと気を引き締めております。今後とも、当社グループにご理解とご支援を賜りたく、宜しくお願い申し上げます。

ポイント



プライム市場への移行

4月4日の東京証券取引所新市場区分の開始に伴い、当社はプライム市場に移行

第2四半期として売上高・利益とも過去最高、業績予想・期末配当を引き上げ

売上高682億円、経常利益100億円は第2四半期として過去最高

通期業績予想を売上高40億円、利益5億円引き上げ、期末配当は65円に引き上げ

成長投資枠の強化

重点4分野を対象に成長投資を強化(▶ P2)

中期経営計画2023後半で一層の成長を目指します

2020年10月にスタートした中期経営計画2023は、今年4月に折り返し、後半に入りました。目標(▶P4)達成に向け、成長投資をさらに強化(01)してまいります。また、成長事業(02)やESG(03)への具体的な取り組み例をご紹介します。

01 成長投資を強化

事業変革の加速や、適切な人財配置のため、以下①～④を重点分野として成長投資を強化します。

①人財投資

具体的施策	取り組み例
● 採用強化(2023年度までに210名増)	● 採用手法多様化
● キャリア開発機会倍増	● 独自の人財育成モデル確立
● パートナーへの育成出向増	● ベンチャーキャピタルへの派遣等

②研究・提言投資

具体的施策	取り組み例
● 国内外の研究機関・大学との共同研究・提言	● 連携先機関(予定含む) ● Chatham House(英) ● CEPS(ベルギー) ● Georgetown大学(米) ● 東京大学、大阪大学
● 人材交流・客員登用	

③ R&D投資

具体的施策	取り組み例
● アプリケーション開発・実証	● デジタル地域通貨
● AIエンジン開発・実証	● AI・ビッグデータ解析
● 中大型設備投資	● データセンター改修

④事業基盤投資

具体的施策	取り組み例
● DX・社会実装重点領域の基盤・パートナー拡大	● 仏・ForePaaSとの資本・業務提携
● 重点領域を設定した戦略的投資(出資・JV・M&A等)	● AIベンチャー・Nextremerとの資本・業務提携
● ベンチャー等への投資拡充(専門組織を新設)	

02 成長事業の具体的な取り組み例

「社会課題を解決し、豊かで持続可能な未来を共創する」という使命を果たすとともに、事業を通じた解決を通じ、当社グループとしての成長を目指しています。さまざまな分野での取り組みから、デジタル関連の例を紹介します。

地域課題解決型デジタル地域通貨サービス: Region Ring®

【Region Ring®とは】

- デジタル通貨、電子マネー、コイン、ポイント、電子商品券などを発行できる基盤サービス

【導入実績】

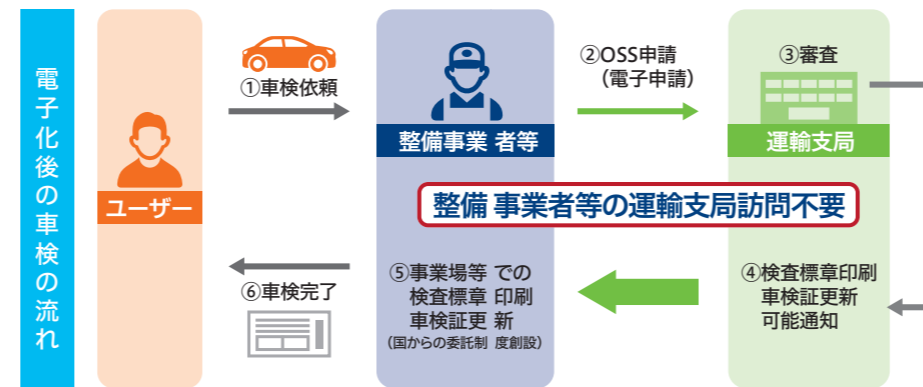
- 近鉄ハルカスコイン、しまかぜコイン: 商業施設・地域の消費活性化
- 東京ユアコイン: SDGs活用促進の実証事業
- 大手町・丸の内・有楽町地区でのポイント: SDGs活動促進
- 金シャチャマネー: (2022/4/25リリース)
▶ 総額218億円、日本最大規模となる見込み



出所: ACT5メンバーポイントアプリ

行政向けDX(デジタル・トランスフォーメーション)

- 電子車検証の導入により運輸支局に出向かずに車検手続可能
- スマホ申請、キャッシュレス決済によるユーザー利便性向上



効果	ユーザー	整備事業者等
	● 車検に要する期間の短縮	
		● 移動時間・交通費等の削減

出所:「国土交通省 自動車検査証の電子化に関する検討会 報告書」をもとに三菱総合研究所作成
https://www.mlit.go.jp/report/press/content/001349262.pdf

03 成長を支えるESGへの取り組み

プライム市場移行を契機に、あらためて持続可能な経営に向けた方針等を明確化するともに、気候変動に係る開示を行いました。

三菱総研グループのサステナビリティ経営

50年先の「100億人・100歳時代」の豊かで持続可能な社会の実現と当社グループの持続的な成長を目指しています。

気候変動に係る開示

4月にTCFD(気候関連財務情報開示タスクフォース)提言に準拠して気候変動に関する情報開示を行いました。

こちらのQRコードから

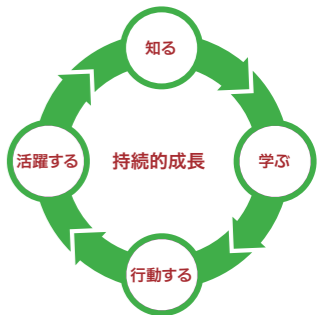


人財への取り組み例

「人財」は、当社グループの成長の源泉となる最大の資源であり、資産です。採用強化、キャリア開発機会の倍増、パートナーへの育成出向による事業機会の拡大などに取り組んでいます。さらに、以下のような取り組みを通じて、人財力の強化・働きやすい環境整備に努めています。

独自の人財育成成長サイクルの構築

- 個々人の能力・適性・志向性を踏まえ、オーダーメイドのキャリア形成支援(▶右図)



ライフステージに応じた働き方

Case Study

- 地方移住、在宅勤務やサテライトオフィス活用に対応した人事制度
- 個々人がもつ能力を最大限に発揮できる環境整備

【制度活用者の声】

パートナーの転勤などライフイベントがあっても、地方移住制度を利用して業務継続できるようになりました。

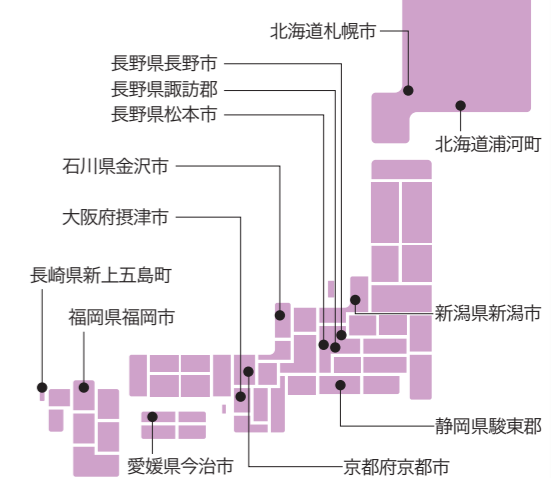
私自身、北海道に移住し、ワーク・ライフ・バランス実現に向けた働き方を模索中です。

多様な働き方の実現を促し、個々人が望むキャリア形成や自己実現を後押しして、当社の強みの「人財」の活躍に貢献できればと願っています。



ヘルスケア&ウェルネス本部 仲尾 朋美

地方移住の制度活用実績(2022年4月時点)



決算ハイライト

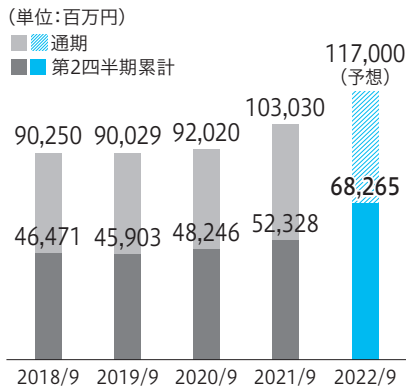
決算のポイント

- 官公庁のAIシミュレーションを含む大型案件や先端ICT案件、金融・カード案件が業績寄与。
- 純利益には、子会社株式・政策保有株式の売却寄与を含む。
- 会計基準変更により、四半期業績の季節変動は従来とは異なる。第2四半期累計の利益は高くなり、第3四半期以降は赤字を見込む。

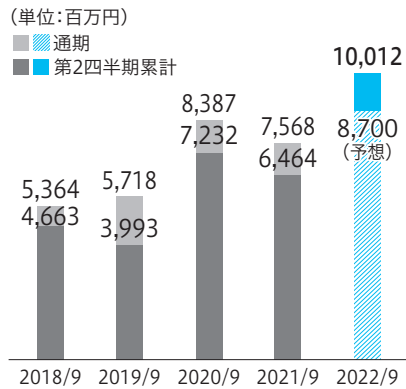
中計2023 財務目標

経常利益 **100**億円
ROE **10%**

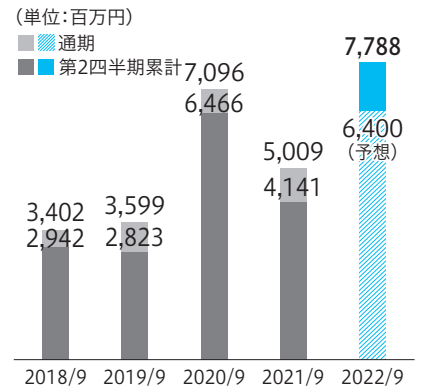
売上高



経常利益



親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益



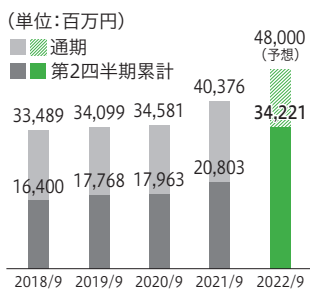
「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、2022年9月期第2四半期に係る各数値及び2022年9月期の通期予想に係る各数値については当該会計基準等を適用した後の数値となっております。なお、当該会計基準適用の影響を除くと、売上高は57,094百万円(前年同期比9.1%増)、経常利益は7,720百万円(前年同期比19.4%増)であります。

セグメント別業績

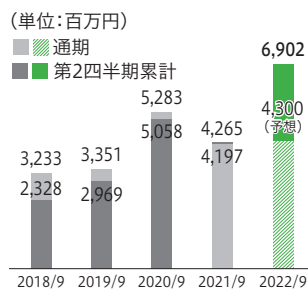
シンクタンク・コンサルティングサービス



売上高



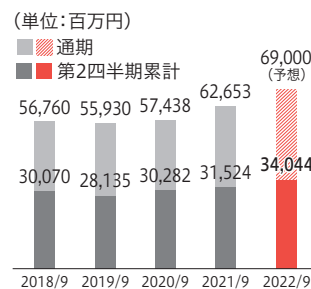
経常利益



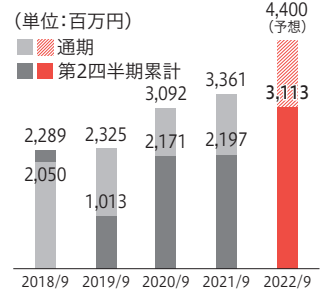
ITサービス



売上高



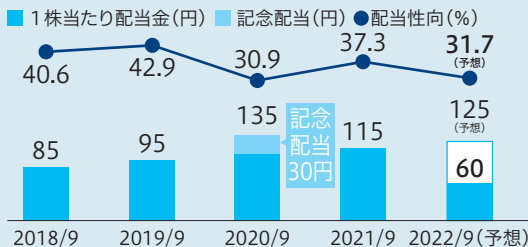
経常利益



株主還元について

期末配当を65円に引き上げ、年間配当予想を125円に継続的な安定配当を基本に、業績や財務健全性のバランスなども勘案しつつ配当水準の引き上げに努めています。

1株当たり配当金*/配当性向



※2020年9月期は記念配当30円を含む。2021年9月期まで、普通配当で9年連続増配

株主メモ

事業年度 10月1日から翌年9月30日まで
 定時株主総会 12月
 基準日 定時株主総会議決権行使株主確定日 9月30日
 期末配当金支払株主確定日 9月30日
 中間配当金支払株主確定日 3月31日
 (上記のほか必要ある場合は、取締役会の決議によりあらかじめ定めた日)

株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社
 同連絡先 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
 東京都府中市日鋼町1-1
 0120-232-711
 (フリーダイヤル 9:00~17:00 土・日・祝日を除く)

郵送先 〒137-8081
 新東京郵便局私書箱第29号
 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部